

第33回国民文化祭。 おおいた2018

第18回全国障害者芸術・文化祭おおいた大会

## 『水の杜全国俳句大会』

平成三十年十一月十一日に「水の森全国俳句大会」が大分県日田市の日田市文化会館パトリア日田で開催されました。

大会には俳人協会から栗田やすし副会長、能村研三理事長、權未知子理事、角谷昌子理事、秋篠光広俳人協会大分県顧問等が参加しました。

記念講演は栗田やすし副会長が「碧悟堂俳句いろいろ」の演題で講演を行いました。事前句講評は能村研三理事長、角谷昌子理事が、当日句の選評は權未知子理事がそれぞれ行いました。

○事前出句 一般の部。(抜粋)

文部科学大臣

青葉潮机ひとつの真珠小屋

三重県 鶴口 秀子

国民文化祭実行委員会会長賞

白魚やときどき水と入れ代わる

大分県 足立 摂

大分県知事賞

蝉しぐれ誰も帰らぬ無人駅

大分県 有村 王志

俳人協会賞

崩えし地よ河鹿は雨に声を張り

東京都 石地まゆみ

○事前出句 小・中・高の部。(抜粋)

俳人協会賞

はくちようはゆきにとけこむしろさだな

大分県豊後高田市立高田小学校 伊妻 利香

○当日出句 (抜粋)

大分県知事賞

皿山の冬日跳ねたる飛砲

大分縣 神足 律子

日田市長賞 (權未知子特選)

掌に茶碗生まれてゆく小春

福岡県 小河美紗子